

アル・アクサ洪水第475日目：パレスチナ自治政府の支援を受けたイスラエルがジェニン攻撃をエスカレートさせる中、ガザは人質交換の準備をしている；ヒズボラ：「レバノンから出ていけ」

The Palestine Chronicle、2025年1月23日、脇浜義明訳 *脚注は訳注



イスラエル占領軍は西岸地区での移動制限を強化した。(Photo: via QNN)

主要事項

- * イスラエルの停戦違反が続く中ガザ回廊で162人以上の遺体が回収され、ガザは国際的支援を求めている。
- * イスラエル軍は覆面で正体を隠したPA保安隊の支援でジェニンへの攻撃をエスカレートしている。

最新情報

1月24日 7:39am (パレスチナ時間)

* イスラエル・メディア：チャンネル14は、米国とフランスの仲介で成立したレバノン停戦協定¹に記されている1月26日にはレバノンを撤退しないというイスラエル政府筋の情報を伝えた。イスラエルはレバノン軍が停戦協定で定められた義務を果たしていないからだと主張。すでに合意に従って行動しているレジスタンス・グループ・ヒズボラはイスラエルは撤退期限を守れと要求、守らない場合は厳しい結果を招くぞと警告した。

1月24日 2:46am

- * パレスチナ・メディア：イスラエル占領軍は西岸地区ジェリコのアイン・スルタン難民キャンプを襲った。

¹ 昨年11月7日に発効した合意では、60日間でヒズボラとイスラエルはレバノン南部から撤退して、レバノン国軍が南部に部隊を展開するというもの。1月26日がイスラエルの部隊撤退期限だが、イスラエルは撤退期限30日延長を宣言した。

*パレスチナ・メディア：イスラエル占領軍が西岸地区北部のトゥルカレムを襲った。

1月24日 2:36am

*米国メディア：トランプ米大統領は彼の中東特使スティーヴ・ウィトコフがいなかったらガザ停戦は実現しなかったであろうと語った。また、彼は停戦を破ったら恐ろしい目に合うぞと警告した。彼は世界経済フォーラム「ダボス会議」でリモート演説し、米チームが停戦交渉で中心的役割を果たしたと強調した。

*イスラエル・メディア：イスラエル・ハヨムの世論調査によれば、ガザのレジスタンス・グループとの囚人交換のすべての段階を支持すると回答したイスラエル人は70%であった。また、ネタニヤフ首相率いるリクード党の党員の58%、野党の95%が停戦合意を支持した。

*パレスチナ・メディア：イスラエル占領軍がナブルス南部のクスラ村を襲撃し、ジェニン難民キャンプに外出禁止令を出した。

*トルコのアナドル通信社：西岸地区ジェニン市の副市長マンスール・アル・サアディは、イスラエル軍がジェニン難民キャンプでガザ北部で行ったのと同じような大虐殺を行う計画をしていると言った。アル・サアディはアナドル通信社に、イスラエル軍がジェニン市とジェニン難民キャンプへ続く4つの道路をすべて盛り土で塞ぎ、出入りできないようにしたと語った。さらに、イスラエル軍が大規模攻撃の準備として、周辺を次々と破壊して平坦化していることも言った。

*アル・ジャジーラ：ジェニン西部のヤーバードでPA保安隊がレジスタンス戦士を包囲攻撃し、両者間で銃撃戦となった。PA保安隊はジェニンで何人かのレジスタンス戦士を逮捕し、殴打した。

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍が西岸地区ラマッラー地方のアイン・ヤブルード地区を攻撃した。

1月24日 2:33am

*UNRWA：今もなおガザでは学校へ行けない子どもが約660,000人いる。ガザ戦争で死亡した子どもの数は14,500人で、学校の88%が破壊された。

*パレスチナ・メディア：イスラエル占領軍はエルサレム北部に位置する町アナータを襲撃した。

*パレスチナ・メディア：ジェニンのナザレ通りでイスラエル占領軍に対する仕掛け爆弾攻撃があった。

1月23日 10:52pm

*ガザ警察報道官：ガザ警察報道官ムハンマド・アル・ザルカは、ガザの警察署がすべて任務開始できるようになったと発表した。警察官がガザ全域に再配置され、住民の治安と安定を守る任務に就いた。

*アル・ジャジーラ：情報筋がアル・ジャジーラに伝えたところによると、イスラエル占領軍は増援部隊をジェニン難民キャンプに送った。イスラエル軍はアル・ジャバリヤート地区で二軒の家と自動車に放火した。

1月23日 9:13pm

*イスラエル・ハヨム：世論調査では、70%のイスラエル人が、捕虜交換がすべての段階で最後まで行われることを望んでいる。リクード党、宗教シオニスト、シャスの59%が合意を支持している。

*ガザ市報道官（アル・ジャジーラの取材で）：避難民の帰還に備えて市内の本通りを片づけて広くした。イスラエルの砲撃で道路の70%以上が全面的にな、または部分的な破壊状態にある。破壊された街を立て直す計画を立てたが、援助が必要だ。必要な品物のリストを国際機関に送った。早急な返事と行動を期待している。

*アル・ジャジーラ：医療筋がジェニンで自動車運転中のパレスチナ人が、イスラエル人に銃撃されて怪我をしたとアル・ジャジーラに伝えてきた。

*アル・ジャジーラ：アル・クッズ旅団のジェニン部隊が、ジャルブニ地区でイスラエル軍用車両を仕掛け爆弾を爆破させて、兵隊を死傷させたと発表した。

*イスラエル軍報道官：イスラエル軍報道官は国軍参謀総長とシン・ベト長官ジェニンの状況を査定して、イスラエル軍がジェニン難民キャンプで連続的軍事行動をする態勢にあることを確認し、「敵」にイスラエル軍を攻撃する機会を与えないと明言した。

1月23日 7:03pm

*パレスチナ・メディア：ジェニン難民キャンプで爆発音がしているとの連絡があった。レジスタンスが仕掛けた爆弾をイスラエル軍が見つげ出して破裂させる音であった。

*イスラエル・メディア：イスラエル人人質家族グループは人質全員が帰るまで手を引くなど政府に呼びかける行動を行い、1月25日に捕虜交換合意の完全実施を求めるデモを行うように呼びかけた。

1月23日 6:02 pm

*サウジアラビア外務省：サウジアラビアの外務大臣は停戦合意を守ることと、安保理決議1701²の履行を強調した。

*ヒズボラ：敵軍撤退期限の60日にまもなく。停戦合意どおり撤退すべきである。イスラエルが撤退期限を引き延ばそうとしているので、停戦仲介国は動くべきだ。停戦協定違反や協定の無視を許すべきではない。

*イランの大統領：ガザで虐殺をやった者たちは我々に人権について説教することはできない。

*パレスチナ・メディア：ヘブロン北部のハルフルでパレスチナ人若者たちとイスラエル軍で衝突が起きた。

*ノルウェー外務省：我々は物理的にも政治的にもガザを再建しなければならない。真正なパレスチナ国家樹立を促進するために二国家解決案を国際的な幅広い連合で支えるべきだ。

*イエディオト・アハロト：1月17日にガザから撤退したイスラエル軍ナハル旅団は西岸地区へ再配置されて、同地の戦争行為に参加した。

*カン：ハイム・カツツは国家安全保障、歴史遺産、ネゲブとガリラヤ開発担当の大臣代理に承認された。

*ガーディアン紙：マイクロソフト社はイスラエル軍との協力関係を深め、陸軍、空軍、海軍にテクノロジーを提供した。イスラエル国防軍は慎重に扱うべき極秘プロジェクトをマイクロソフトに信託した。

*ハマスの声明：イスラエル占領軍がエルサレムに10,000棟の入植地住宅を作る計画で、これはパレスチナ人に対する戦争の一環である。我々はパレスチナ人に団結してイスラエルの戦争に立ち向かうことを呼びかける。

*イスラエル政府：イスラエル政府報道官は「我々はガザの人質解放のために高い代償を払わされた」と述べた。

1月23日 3:20 pm

*パレスチナ人高官：エルサレム行政区の報告によれば、イスラエル占領軍は新たに検問所を建設し、西岸地区を分断する方策を強化して、パレスチナ国家の樹立が不可能な状況を作り出している。

*ガザ市民防衛団：ラファ市西部のテル・アル・スルタン地区でイスラエル戦車が住民に発砲、2人を殺害した。

*囚人問題委員会：囚人問題委員会は昨年11月28日にヌール・シャムス難民キャンプ出身のムハンマド・アル・アレフを尋問中に処刑したと報告した³。

1月23日 2:33 pm

*カン：イスラエル政府は軍のレバノン撤退を丸一か月延期することを了解してくれと米政府に頼んだ。

*イエディオト・アハロト：パレスチナ人がガザ回廊北部へ安全に帰還できるように、人間と自動車の流れを整理する任務を多国籍民間会社が担う。米国警備会社の代表がイスラエルへ到着した。警備会社は交通整理だけでなく、民兵がガザ北部へ戻らないようにネツァリム回廊の安全体制をチェックした。

*アル・クッズ旅団：アル・クッズ旅団ジェニン大隊は戦士がジェニン難民キャンプを襲うイスラエル占領軍と戦ったと述べた。爆発物の仕掛けと銃撃戦で占領軍と対決した。

*イスラエル外務省：イスラエルのギデオンのサール外務大臣は、トランプ米大統領がアンサラッラー運動（フシ派）を外国テロ組織と規定したことを歓迎した。サールはトランプの決定はテロと戦い、中東地域を不安定にする要因を撲滅するために重要な一歩だと言った。

*イスラエル軍：第91師団に所属する第7旅団は、イスラエルの安全を守るために南レバノンに残って軍事活動を続ける。軍はレバノン停戦の条件を維持し、イスラエルとレバノンの了解に基づいて行動するだろう。

*イエディオト・アハロト：今晚ネタニヤフ首相が議長となる安全保障閣議で何が議題となるのか、閣僚は一つ事前に知らされていない。囚人の第二段階釈放と南レバノンから撤退期限が迫っているときの会議である。

*ガザ保健省高官：ガザ保健省の次官補はガザで完全操業している病院はないと述べた。ガザ回廊北部は生活の全部を破壊する猛攻撃を受けた。ガザ北部の医療の中心であったカマル・アドワン病院は完全に破壊された。インドネシア病院のインフラも破壊され、アル・アウダ病院も攻撃された。我々は病院や医療システムを破壊したイスラエルの戦争犯罪の捜査を要求する。数千人の患者が外国の病院で治療が受けられるようにする手配を国際社会に願う。イスラエルに連行されたフサム・アブ・サフィヤ医師の解放を要求する。

² 2006年のイスラエルのレバノン侵攻の解決に向けて採択された決議。

³ アル・アレフは19年間服役中、囚人の抗議運動を指導し、ナカブ刑務所のハマスの囚人の代表として活動した人物。

*アル・ジャジーラ：ヘブロン⁴の検事はアル・ジャジーラ特派員ムハンマド・アル・アトラシュの釈放を拒否した。アトラシュの罪状の一つは禁止されたテレビ局で働いたこと。彼はアル・ジャジーラの西岸地区特派員として働いた。

*パレスチナ地元情報筋：イスラエル占領軍はエルサレム北部の検問所で足止めされたパレスチナ人の車列に催涙ガスを発射したと地元情報筋が伝えている。

1月23日 12:14 pm

*イスラエル・メディア：国民の団結党の代表のベニー・ガンツはネタニヤフの過激派政府はガザのハマスを退治できなかったと述べた。彼は10月7日の奇襲を招いた原因を追究する調査委員会の設立を要求したが、ネタニヤフ連立政府はそれを拒否して専制主義政府になったと、政府を批判した。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍はジェニン難民キャンプを包囲攻撃する中で、住民に家を捨てて避難疎開するように警告した⁴。

*パレスチナ・メディア：ガザ市役所は国際機関に健康と環境の大惨事を軽減する作業を支援してくれと要望している。公共事業担当次官のナジ・サルハンはジャバリア、ベイト・ハヌーン、ベイト・ラヒアなどがガザ北部の80%がイスラエルの攻撃で破壊されて、まさに民族浄化の惨状だと言った。

*パレスチナ・メディア：ガザのアル・アウダ病院は、戦争の間にイスラエル軍の病院攻撃は520回に及んだと述べた。100以上の救急隊が攻撃され、2,260人の医療者が拘留された。テル・アル・ザアタル難民キャンプ包囲攻撃のときはアル・アウダ病院の医療スタッフ6人が殺害された。

*パレスチナ・メディア：ガザ回廊南部のラファ市中央を狙ってイスラエルの戦車軍が砲撃した。

*アル・ジャジーラ：PA保安隊はモハンマド・アル・アトラシュ記者をヘブロン裁判所へ移送した。彼がジェニンとジェニン難民キャンプへのイスラエル軍の軍事行動の記事の執筆をするのを止めるために、今日早朝に保安隊はヘブロンにある彼の家を襲って、逮捕した。

*イスラエル・メディア：イスラエル・カツ国防大臣は、彼が「テロリスト」と呼ぶものへの軍事行動の継続を誓った。ジェニン難民キャンプのレジスタンス集団とそのイオンフラを解体すると言った。

*イスラエル・メディア：元イスラエル空軍指揮官アミール・エシェルは、2023年10月7日にパレスチナの諸党派が「アル・アクサ洪水」と名乗る軍事行動をイスラエルに対して行ったが、その事件を許した態勢を公式に調査することを呼びかけた。

*ハアレッツ：イスラエルは東エルサレムでの新しい入植地計画を発表した。アタロート入植地に9,000棟の住宅、シャラファット入植地に1,100棟の住宅を新設する。さらに、セイフ・ジャラフ入植地に宗教学校を新設する。

*アル・カッサム旅団：アル・カッサム旅団は西岸地区ブルキンでイスラエル軍との戦闘で戦士のクタイバ・アル・シャラビとモハンマド・アサード・ナザルが殉死したと発表した。イスラエルの西岸地区への軍事行動はレジスタンスを高めるだけだと旅団は警告した。

*アル・ジャジーラ：ラファ市東部のケレム・シャローム・クロッシング付近でイスラエル戦車が砲撃をした。

*アル・ジャジーラ：ハーン・ユニス東部のフザアアの瓦礫から9人の遺体を回収された。

*イスラエル・メディア：チャンネル12は、ジェニン近くのブルキンでカルキリヤ攻撃の実行犯たちをイスラエル軍が殺害したと報道した。

*ガザ市民防衛団：停戦になってから162人の遺体を回収した。もっと遺体が瓦礫の下に埋まっているが、作業用機械の不足とイスラエル軍の妨害で回収作業がはかどらない。

*米務省：マルコ・ルビオ国務長官はネタニヤフ首相と会談し、米のイスラエル支持を確約した。会談の内容はイランへの対応と人質解放についてであった。

*イスラエル・メディア：入植地指導者のヤイール・イフラッハは何かと問題になるE1入植地プロジェクト（西岸地区の東地区に建設する入植地）をトランプ大統領の名を借りてトランプ入植地と名付けようと提案した。この

⁴ ネットニュース『タイムズ・オブ・ガザ』は「イスラエルはガザ戦争を西岸地区に移転し、パレスチナ人の10家族にジェニン難民キャンプを立ち退かせた」伝えている。

プロジェクトには400棟の住宅建設、東エルサレムを西岸地区から分離する、二国解決案が事実上実現不可能となる状況造りが含まれている。

*パレスチナ・メディア：アル・ジャジーラはイスラエル軍が西岸地区の町と村を襲撃して、何人かのパレスチナ人を逮捕したと報道した。